

第14回 火力専門委員会 配管減肉分科会 議事録(案)

1. 日 時：2016年4月27日(水) 13時30分～16時40分
2. 場 所：日本機械学会 第3・4会議室
3. 出席者：尾山(東電)、川端(関電)、近藤(MHPS)、増田(東京PT)、五代儀(火原協)、
橋井(富士電機)、貞守(中部電力)、渡邊(東北電力)
欠席者：朝倉(東芝)
オブザーバ：今村(MHPS)、東(富士電機)、二宮(関電)
事務局：原

4. 配布資料

- 14-1 配管減肉分科会前回議事録案
- 14-2 配管減肉分科会委員名簿
- 14-3 第75回火力専門委員会議事録(案)
- 14-4 第77回発電用設備規格委員会議事録(案)
- 14-5 火力設備配管減肉管理技術規格の改訂案 規格委員会書面投票No.330 結果
- 14-6 「発電用火力設備の技術基準の解釈」の一部改正
- 14-7 JESCにおける審議資料
- 14-8 発電用設備規格委員会書面投票No.330における意見対応
- 14-9 事例報告
- 14-10 質疑応答への質問への回答

5. 議題

- (1) 前回議事録確認 [資料14-1]
前回議事録(案)について確認を行ない、議事録案は承認された。
- (2) 分科会委員・役員の承認 [資料14-2]
近藤委員の退任が報告された。また、増田委員と朝倉委員の再任意向、新任候補として今村氏(MHPS)の推薦が報告され、出席委員全員の賛成により次回火力専門委員会へ推薦することが承認された。
- (3) 報告事項
1) 火力専門委員会報告 (3月1日開催) [資料14-3]
第74回火力専門委員会の審議内容について、以下のとおり報告された。
 - 分科会委員・役員の承認・・・三原委員長が、飯田副委員長、藤田幹事を指名した。
 - 第13回配管減肉分科会報告
 - ・火力専門委員会書面投票No.69における書面投票意見対応案と意見対応による規格修正案に関する審議状況の報告。
 - ・電事連からの配管減肉データおよび高減肉事例の情報提供について

- ・火力設備配管減肉管理技術規格改訂案のNo.69 書面投票意見対応と意見対応による改訂案について提案があり、審議の結果修正内容は編集上の修正であり、修正内容が妥当であることが、出席委員全員の賛成により承認された。

2)規格委員会報告（3月15日開催）

[資料 14-4]

第77 回規格委員会の審議内容のうち、火力に関連する事項について、以下のとおり報告された。

- ・火力専門委員会報告
火力設備配管減肉管理技術規格改訂案のNo.69 書面投票意見対応と意見対応による改訂案の承認他 3 件の審議結果報告。
- ・火力設備規格に関する審議
火力設備配管減肉管理技術規格改訂案の提案と書面投票入りの承認

3) 火力設備配管減肉管理技術規格（JSME TB1-2009）の改訂案の規格専門委員会書面投票結果報告

[資料 14-5]

標記書面投票が可決となったことが報告された。

4) 「発電用火力設備の技術基準の解釈」の一部改正について

[資料 14-6]

2月25日に、「発電用火力設備の技術基準の解釈」が一部改正され、発電用火力設備規格基本規定 2012 年版(2015 年追補を含む)が取り入れられたことが報告された。

（4）審議事項

1)火力設備配管減肉管理技術規格改訂案の書面投票意見対応

[資料 14-8-1,2]

尾山主査から、規格委員会書面投票 No.330 の意見対応案について説明があり、審議を行った。以下の再修正箇所について、三役が修正した案を各委員が確認し、分科会の意見対応案とする。

○意見 No.2

- ・規格本文 6.4 の余寿命の算出式他を再見直しする。

○意見 No.17,18

- ・添付資料-1-1 と添付資料 1-3 の備考を見直す。

○意見 No.17,18

- ・番号か → 番号が

○意見 No.21

- ・諸元の表が後ろに隠れてしまったものなので、前に出す対応案とする。

○意見 No.24

- ・JIS G 0581、JIS Z2306 についても、対応案を記載する。

○意見 No.30

- ・「適応できない」の部分の表現など、文章全体を見直す。

■今後の予定

- ①修正した意見対応案の各分科会委員による確認が終了後、火力専門委員会三役の確認を得て、書面投票意見者に対応案を回答する。
- ②意見対応が終了した後、意見対応による規格の修正案を火力専門委員会(6/3)、発電用設備規格委員会(6/8)に提案して承認を得る。(修正案の内容が、編集上の修正または、軽微な技術的な修正の場合は委員会における決議、技術的な修正の場合は、再書面投票を行う。)
- ③意見対応による修正案が可決されれば、公衆審査(パブコメ、1ヶ月)を実施する。

2)事例紹介

[資料 14-9]

川端委員から、配管減肉に関する事例の紹介があった。

今後、本規格で示されていない「減肉事例等」について、規格に取り込むことを前提に、検討を進めていくことが確認された。

3)質疑応答への対応

[資料 14-10]

尾山主査から、ホームページの質疑応答へ質問があったことの報告と質問に対する回答案の説明があり、審議の結果本案を回答案とすることが確認された。

回答文の最終的な文言については、他の例などを参考に三役が一部修正することがある。

4)JESC（日本電気技術規格委員会）の前回審議資料の確認(参考)

- 火力設備配管減肉管理技術規格（2009年版）のJESCでの省令適合性審議資料を確認した。
- 発電用設備規格委員会(6/8)以降に、分科会三役がJESCでの審議スケジュール、用意する資料などについて、JESC事務局と調整を行う。

6. 次回開催予定

日 時：2016年~~7月29日(金)~~13時30分～17時00分

→ 7月27日(水)13時30分～17時00分に変更。

- ・分科会では7月29日としたが、会議室の都合から分科会三役と調整し7月27日に変更した。(4/28)

場 所：日本機械学会 第4・5会議室

以 上